



2026年1月14日

各位

会社名 株式会社コパ・コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 吉村 泰助
(コード番号:7689 東証グロース)
問合せ先 経営企画室長 吉川 秀人
(TEL:03-5724-4302)

2026年2月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2025年4月14日に公表いたしました2026年2月期通期(2025年3月1日～2026年2月28日)における当社の業績予想を、下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

2026年2月期通期業績予想数値の修正(2025年3月1日～2026年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,399	百万円 △89	百万円 △89	百万円 △90	円 銭 △30.54
今回修正予想(B)	1,833	△196	△196	△197	△66.49
増減額(B-A)	△566	△107	△107	△107	—
増減率(%)	△23.6%	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2025年2月期)	2,052	△281	△278	△437	△147.75

2. 修正の理由

売上高については、当期から販売をスタートした新商品についてテレビ通販チャネルにおける販売拡大施策の実施が次期以降にずれ込んだこと、晴雨兼用傘関連商品についてベンダー販売チャネルにおける販売が想定より伸びなかったこと、さらに、人気美容雑貨商品「ゴムポンつるつる」が全チャネルにおいて想定を大幅に上回る販売となった影響で一時的に品薄状態が発生し、追加の販売機会を十分に捕捉できなかつたことなどにより、売上高が当初想定を下回る結果となりました。

なお、想定した売上には届かなかつたものの、TV通販、ベンダー販売、わくたんについては、第3四半期累計では昨年度を上回る売上高で推移しております。

利益については、売上高が当初想定を下回る結果となつたことから売上総利益が減少し、人件費等の販管費を抑制したものの、次期に向けたAI投資や新ブランドのコスメ商品の開発など先行投資を行つたことから、営業損益を改善するには至らず、予想を下回る結果となりました。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合等の様々な要因によって異なる場合があります。

以上